

## 令和4年度公害等苦情処理

単位：件

	大気汚染	水質汚濁	騒音	悪臭	空地雑草	動物、野犬	振動	土壌	その他	計
件数	15	4	2	1	29	49	0	0	7	107
率	14%	4%	2%	1%	27%	46%	0%	0%	7%	100%
内容	・野焼き	・汚泥流出 ・河川油流出 事故	・工場騒音 ・生活騒音	・工場悪臭	・雑草の繁茂	・野犬 ・飼い犬の 無駄吠え ・野良猫エサ やり ・外来生物	-	-	・民家の植込みの繁茂 ・蜂の巣除去 ・虫の大量発生 ・隣地とのトラブル	
対応	・適正処理を 依頼	・現地確認 ・事情聴取 ・対策依頼 ・河川油吸着 回収	・現地確認 ・事情聴取 ・対策依頼	・現地確認 ・事情聴取 ・対策依頼	・文書等による 適正管理 の依頼	・動物愛護セ ンターへ捕 獲の依頼 ・地元協力	-	-	・現地確認 ・事情聴取 ・各担当課 に対応依 頼 ・相談先紹介	

令和4年度に環境課が受理した公害等苦情については107件ありました。苦情の中心は、野焼きによる大気汚染、空き地の草刈り依頼および野犬の捕獲依頼でした。

野焼きについては、焼却物の確認後、原因者に苦情申立の内容を説明し適正処理を依頼をしました。

空き地の雑草繁茂については、現地確認後、土地所有者に対し通知文により適正管理を依頼しました。

野犬の目撃情報については、環境課職員が出没箇所の巡回を行いました。地元の要望があった場合には、愛知県動物愛護センターへ依頼し、檻の設置を行いました。檻の管理については、区長はじめ地元住民にご協力いただきました。

水質汚濁については、逆川区内で、ビニールハウスの暖房機の配管から拾石川への油の流出事故があり、環境課と愛知県でオイルフェンス・オイルマットを設置し、流出した油の回収を行いました。また、原因者に対してハウス周辺の汚染土壌の撤去と回収後の油の廃棄を指導しました。

騒音・悪臭については、工場からの悪臭や機械の稼働音、また近隣住民の生活音に対する相談がありました。現場を確認した後、事業者近隣への配慮をしてもらうように指導しました。

## ※公害等苦情処理件数の推移

単位：件

	大気汚染	水質汚濁	騒音	悪臭	空地雑草	動物野犬	振動	土壌	その他	計
20年度	30	7	4	2	27	53	0	1	8	132
21年度	32	7	8	4	16	43	0	1	4	115
22年度	34	9	7	9	30	36	1	0	11	137
23年度	45	3	12	5	30	24	1	0	3	123
24年度	35	6	10	4	24	12	2	1	12	106
25年度	36	2	10	8	33	30	3	1	12	135
26年度	22	3	7	1	22	32	1	0	13	101
27年度	33	7	20	7	24	50	8	0	12	161
28年度	35	10	9	6	27	65	5	0	64	221
29年度	31	7	13	7	29	65	4	0	25	181
30年度	11	8	5	5	30	91	0	0	21	171
元年度	29	7	4	8	38	59	0	0	19	164
2年度	36	3	10	4	39	53	2	0	5	152
3年度	21	2	7	0	39	64	1	0	7	141